

いしはら くにひこ  
石原 国彦

Ishihara Kunihiko



保健福祉学部 臨床工学科 教授

## 研究者略歴

○生年月	1947年1月
○学歴	神戸大学工学部機械工学科卒業(1969. 3) 神戸大学大学院工学研究科修士課程修了(1971. 3)
○学位	工学士(神戸大学/1969. 3) 工学修士(神戸大学/1971. 3) 工学博士(大阪大学/1980. 6)
○主な職歴	川崎重工業株式会社技術研究所研究員(1971. 4)、係長(1982. 4)、課長(1988. 4)、参事(1994. 4) 徳島大学工学部 機械工学科 教授(2004. 4) 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部 教授(2006. 4) 徳島文理大学 保健福祉学部 教授(2012. 4)
○専門分野	機械工学、振動工学、音響工学、流体工学
○所属学会	日本機械学会
○担当授業科目	応用数学、応用物理、医用機械工学概論
○現在の研究	流体関連振動、騒音、低騒音化(穴あき板の特性)

## 主な業績

○主な学会 ・社会活動等	① 日本機械学会校閲委員 ② 徳島県、徳島市の廃棄物処理施設の専門委員
○主な研究論文 ・著書等	[学術論文] 1. 石原国彦他, ボイラ管群ダクトで発生する大音響騒音の対策法としての穴あき板の利用に関する研究(開口率が1%以上の場合), 日本機械学会論文集, Vol. 82, No. 841, (2016) 2. 石原国彦, ボイラ管群ダクトで発生する大音響騒音の対策法としての穴あき板の利用に関する研究(限界開口率の把握と空洞部体積の抑制効果に及ぼす影響), 日本機械学会論文集Vol. 83, No. 848, (2017) 3. 石原 国彦他, 穴あき板で仕切られた1次元音場の共鳴周波数と音圧モードに関する研究, 日本機械学会論文集, Vol. 84, No. 857, (2018) 4. Kunihiko Ishihara, Study on Noise Reduction of High-Powered Suction Truck (Consideration of phase difference between two pressure fluctuations of SHAC silencers), International Journal of Engineering and Applied Science (IJEAS) ISSN:2394-3661, Vol. 5, Issue 1, 2018 5. 石原国彦他 旋回失速に起因する超低周波音の対策に関する研究, 日本機械学会論文集, Vol. 84, No. 860, 2018 6. 石原国彦、工藤哲, 穴あき板で仕切られた一次元音場の共鳴周波数に関する研究, 日本機械学会論文集, Vol. 85, No. 871, (2019)